

教育 かしま

第44号

発行日

令和2年12月1日

発行

鹿嶋市教育委員会

連絡先

鹿嶋市教育委員会 総務就学課

Tel0299-82-2911（内線521）

地域の特色ある教育活動を応援し、開かれた教育環境を推進するための情報を掲載していきます。

市民の皆さまへ

日頃から鹿嶋市の教育行政にご理解・ご協力いただき、誠に感謝申し上げます。

現在全国的に新型コロナウイルス感染症の第3波が起きている中で、本市の職員や市民の感染が確認されております。

いつ、どこで感染するかもわからない状況で、家庭内での感染もあることから市民の皆様におかれましては、日頃からマスクの着用、こまめな手指の消毒やうがい、部屋の換気やソーシャルディスタンス等、様々な感染拡大防止に努めていただいておりますが、引き続き感染拡大防止に努めていただきますとともに、発熱や風邪等の体調がすぐれない場合は、無理をせずに体を休めていただくをお願いします。



鹿嶋市教育長 川村 等

新チーム結成後の初公式戦！

新人戦及び駅伝大会の開催！



1・2年生が主体となつてからの新しいチームで挑んだ初の公式戦である茨城県中学校新人体育大会（新人戦）が10月に開催されました。

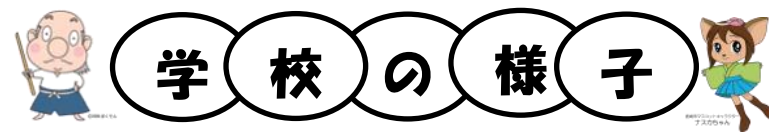
多くの鹿嶋っ子たちが緊張しながらも精一杯頑張った結果、数多くの選手が県東地区大会を勝ち上がり、県大会へと進み、日頃の練習の成果を発揮しました。

来年の総合体育大会（総体）に向けて、残された時間を大切に、夢と目標に向かって頑張ってください。

また、10月21日（水）に行われた中学校駅伝競走大会（駅伝大会）について、県東地区大会では鹿島中学校女子が優勝を果たし、その後の県大会では4位の成績を修めたことで、3年連続の関東大会出場を果たしました。

祝！鹿島中学校女子関東大会3年連続出場！！

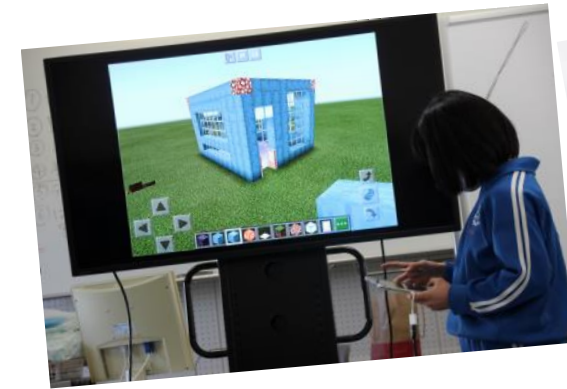




Minecraft

(マインクラフト)

Minecraft (マインクラフト) とは
サンドボックス型のものづくりゲームで、サバイバル生活や自由にブ
ロックを配置し建築をしたりするゲームです。コマンド入力を行うこと
で、思い通りの変化を起こすことができます。



①2020年度より小学校でプログラミング授業の実施

今年度より小学校で、プログラミング教育が必修となり、2021年
度には中学校、2022年度には高等学校でプログラミング教育が始ま
ります。

鹿嶋市では、自らが課題を設定し協同的に課題を解決するアクティ
ブ・ラーニングへの先駆的な取り組みを行っており、ICT機器を活用
した情報教育の充実に力を入れています。

②キラメックス株式会社様よりプログラミング教材の寄贈

地方創生に関する包括連携協定を締結している株式会社鹿島アント
ラーズ・エフ・シーのクラブパートナー企業、ユナイテッド株式会
社の連結子会社であるキラメックス株式会社と連携し、次世代のIT人
材育成に取り組む、小中高校生向け実践的プログラミングサービス
「TechAcademyジュニア」を活用することで、市内の小学生の「自
ら考える力」「創造する力」の醸成を目的とした取り組みを、市内5
つの小学校をモデル校として実施することとなりました。

③市内小学校5校でマインクラフトを活用した授業の開始

現在市内小学校5校のモデル校（波野小学校・豊津小学校・三笠小
学校・大同西小学校・中野西小学校）で、マインクラフトを活用した
プログラミングの授業が行われています。

初回の授業では、ブロックを使用し、建物の建造や、コマンドの
入力を行うことで、天候を変更できたり、好きな動物を出したりと、
基本的な操作から学び、子どもたちは集中して思い思いの建物作成に
取り組んでいました。最終的には、鹿嶋市の地域資源である鹿島アント
ラーズにちなんだ平面作品、立体作品作りに挑戦します。

オリパラ教育(オンライン授業) トップアスリートの講演

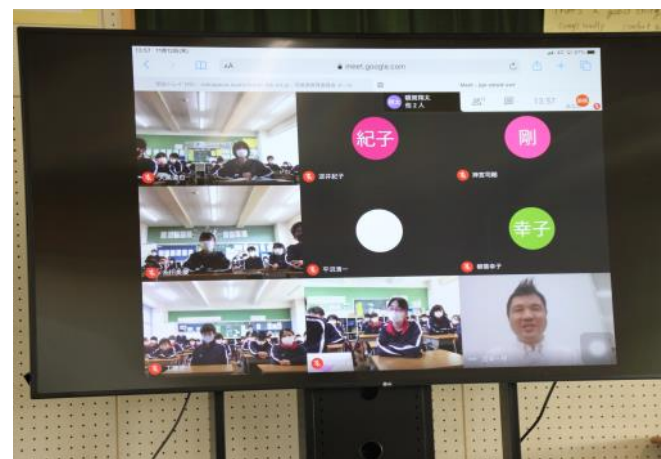
11月12日(木)に、オリンピック・パラリン
ピック教育推進事業として、オリパラ競技のトップ
アスリートによるオンラインでの講演が鹿野中学校
で行われました。

今回の講師は、ブラインドサッカー元日本代表で
主将を務め、リオデジャネイロパラリンピック予選
などを戦った落合啓士(おちあいひろし)さんで
す。

講演では、落合さんの視力を失うまでのこと、2
5歳でブラインドサッカーに出会い、仲間に支えら
れ教えられたこと、これからの視覚障がい者と健常
者に対する共生社会の大切さをお話ししてくださ
いました。

講演の後には、質疑応答として、各学年各クラス
の代表がタブレット画面の前に立ち、質問を行い、
落合さんは生徒の質問に一つ一つ丁寧に回答をし
てくれました。

本市では、5つの小中学校(鹿島小学校、平井
小学校、鉢形小学校、大同西小学校、鹿野中学校)
がオリンピック・パラリンピック教育推進校に認識
されており、落合さんや、鹿島アントラーズCRO
の中田浩二さん(シドニーオリンピック出場)によ
るオンライン授業を実施します。



金銭教育研究発表会(豊郷小学校)

【研究主題】

「豊かな心を育む金銭教育の在り方」～人や地域社会とのつながりを大切にした学習活動を通して～

目指すべき児童の姿を「ものやお金の価値を知り、健全な金銭感覚をもった児童」「限りあるものやお金を大切
にし、有効に活用できる児童」「働くことの大切さを知り、自ら進んで働くことのできる児童」「身の回りの人、
社会や自然に感謝する心を持った児童」とし、計画的に授業実践を行いました。

その中で、金銭教育授業の様子や実際の学習として児童による模擬店を出した「豊郷まつり」の紹介をします。

金銭教育

○1年生 国語「ことばをあつめておみせやさんごっこをしよう」

ものの上位語と下位語の関係、「お客さん」や「お店屋さん」が
使う言葉について考えたり、使ったりする学習。本時では、「おみ
せやさんごっこ」についてグループで話し合い、実際に「おみせや
さんごっこ」で使ってみる活動をしました。児童からは、「おすす
め」「やすいよ」などの言葉だけでなく、「お客さんの目を見るこ
とが大切」など、コミュニケーションの大切さや、お店の人の工夫
や努力に気付く意見が出ていました。

○6年生 学級活動「夢に向かって」

話し合いを通して自分の長所に気づき、夢や目標の達成に向けてど
のような努力が必要かを考え、意思決定することをねらいとしまし
た。友達から客観的な意見をもらい、長所を生かした夢や目標を決
めたり、短所を補うための行動について話し合ったりしました。終
末には、一人暮らしのひと月あ
たりの平均生活費を知ること
で、児童達は勤労の大切さに
改めて気付きました。後日、意
思決定したことの実施報告をし
たことで、努力を継続しようと
する意欲が高まっています。



豊郷まつり

毎年、11月に豊郷まちづくりセンターと共催で「豊郷まつり」を
行っています。

【午前の部】

○地域の伝統であるミニ祭頭祭を実施

3年生以上が柏棒を組み、6年生が華やかな衣装をまとうて、地域
の保存会の方から教わった太鼓で音頭をとります。全校児童のお囃子
で大変賑わいました。

○児童による模擬店

- ・全校児童で栽培し、ヒゲ根を取り、洗浄、袋詰め、メッセージカード
づくり等、全児童が関わって販売していました。
- ・米作り体験の餅米で紅白餅にして販売
- ・手作りのオモチャ販売

○育成会、まちづくり委員によるレクリエーション

【午後の部】

○各学年による学習発表会

今年度初めての授業参観でし
た。例年体育館で行っていま
すが、新型コロナ対策で、大き
めの教室等を使って、学級ごと
に分かれて発表しました。



防災教育-災害から身を守るために-

10月23日(金)大野中学校で防災教室が行われました。

当時の東日本大震災を記録したDVDの鑑賞や、災害が起きた際、避難所に設置している段ボールベッドの作成を行いました。

この事業は、市交通防災課が主体となり、鹿嶋市の防災に対する取り組みとして、市民の皆さんの防災意識の向上を目的に、出前講座を実施したり、実際に災害が起こった時に対応できるように防災訓練などを行っています。



ベッド作成の様子

フルート寄贈

市では、ふるさと納税の新しい取り組みとして、劣化や故障などによる小中学校の楽器不足に対応するため、各家庭などで使われなくなった楽器を寄附いただく「楽器寄附ふるさと納税」の募集を5月21日より開始しました。

この度、2名の方からフルートの寄付があり、8月31日(月)に鹿嶋中学校へフルート2本が贈呈されました。



贈呈式の様子

※楽器寄附ふるさと納税とは、現金による寄付に代わり、楽器を寄付することで、その楽器の査定額に応じた税控除を受けられる新しいふるさと納税制度です。

鹿嶋市教育委員会教育委員の辞令交付式が行われました

10月1日(木)に鹿嶋市役所で教育委員の辞令交付式が行われました。この度、原キミ氏と大崎千帆氏の2名の委員が再任となりました。平成28年度に新しく就任されてから2期目になりますが、これからも引き続き鹿嶋市の教育につぎまして、多大なるご支援の程、どうぞよろしくお願い致します。



高松小学校
マスコットキャラ
まつきさん

高松トピックス ! 高松小中一貫校の 情報をお届け

高松小学校運動会

やや肌寒いスタートではありましたが、さわやかな秋晴れのもと、10月31日(土)に運動会を開催しました。PTA役員の方々とともに、3密を避ける取組を保護者の皆さまにご協力いただきながら、徒競走・障害物競走・表現運動を学年ごとに行いました。

昼食無しの午前中のみ開催となりましたが、子どもたちの笑顔が光る見ごたえのある運動会となりました。



←徒競走の様子



高松中学校「松 輝 祭」

晴天の中、11月14日(土)に高松中学校で文化祭が行われました。

今年度は午前中に吹奏楽部の演奏や英語のプレゼンテーション、創作ダンス等、様々な催しが行なわれました。

特に英語のプレゼンテーションについては、生徒たちがディズニーランドについて、アトラクションや料理、海外にあるディズニーランドの紹介を英語でしました。英語に力を入れていることもあり、発表する生徒の発音はとてもきれいでした。

午後にはプロバスケットボールチームの「茨城ロボッツ」の選手やスタッフの方が高松中学校を訪れ、交流が行われました。レクリエーションや集合写真を撮り、文化祭と合わせて生徒たちの心に残る一日でした。



茨城ロボッツの
選手と集合写真